



2013年度 北陸学院大学地域教育開発センター公開講座

REDeC セミナー開催のお知らせ

青年期を考える

《自分を見つめ、つながりを知る》

第2回 臨床発達心理学研究の動向

人間は生まれてから死するまで、80年の長きにわたって社会に貢献するように定められている。宇宙的観点からすれば、その時間は星の瞬きに過ぎない瞬時のものかもしれない。しかし、その合間にも人間の知的好奇心が社会を変えてゆく。従来発達心理学の分野では出生から少年期に至るまでの身体的精神的発達について研究され、多くの発達理論が精神分析学派との共存において輩出した。しかし、今日では人間の身体的・精神的構造が複雑な様相を呈し、胎内環境に関する研究も含めて、胎児から老人に至るまでの脳科学の研究が急速に発展している。臨床発達心理学はこのように人間の全生涯にわたって様々に変貌する心身の問題を扱い、自閉症、破瓜病、認知症等も研究されている。これらの動向について理解を深め、生きる知恵になることを期待している。

日 時：

8月23日(金) 13:30-16:50 講 師：丸山久美子

- 1：生涯発達心理学の動向
- 2：臨床発達心理学の理論と方法
- 3：臨床発達心理学研究の課題

8月24日(土)13:30~15:40 講 師：吉井光信

- 4：脳科学の最前線—幼年期から思春期—
- 5：脳科学の最前線—壮年期から老年期—

場 所：北陸学院大学国際交流研修センター

対 象：一 般

コーディネーター：菱田 陽子（本学コミュニティ文化学科教授）

※7/20(土)『「自立・自律」と「甘え・依存」：交流分析から学ぶ』からの変更です。

申し込み・問い合わせ先 北陸学院大学地域教育開発センター

〒920-1396 石川県金沢市三小牛町イ11番地

Tel : 076(280)3855 Fax : 076(280)3851

Mail : reddec@hokurikugakuin.ac.jp